

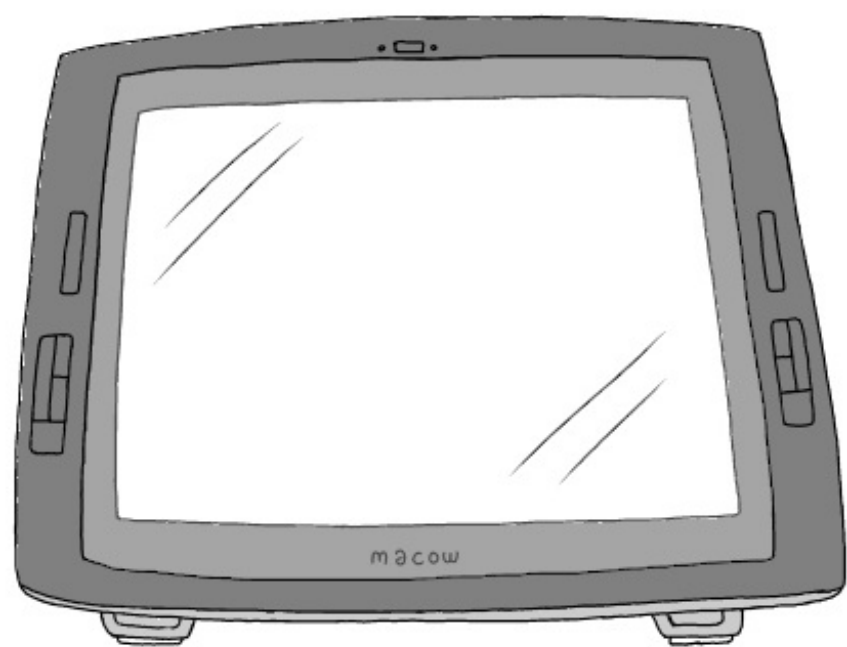
デジ絵制作 **パート2**  
快適化計画

on MacBook Air



作 SATOTOMO

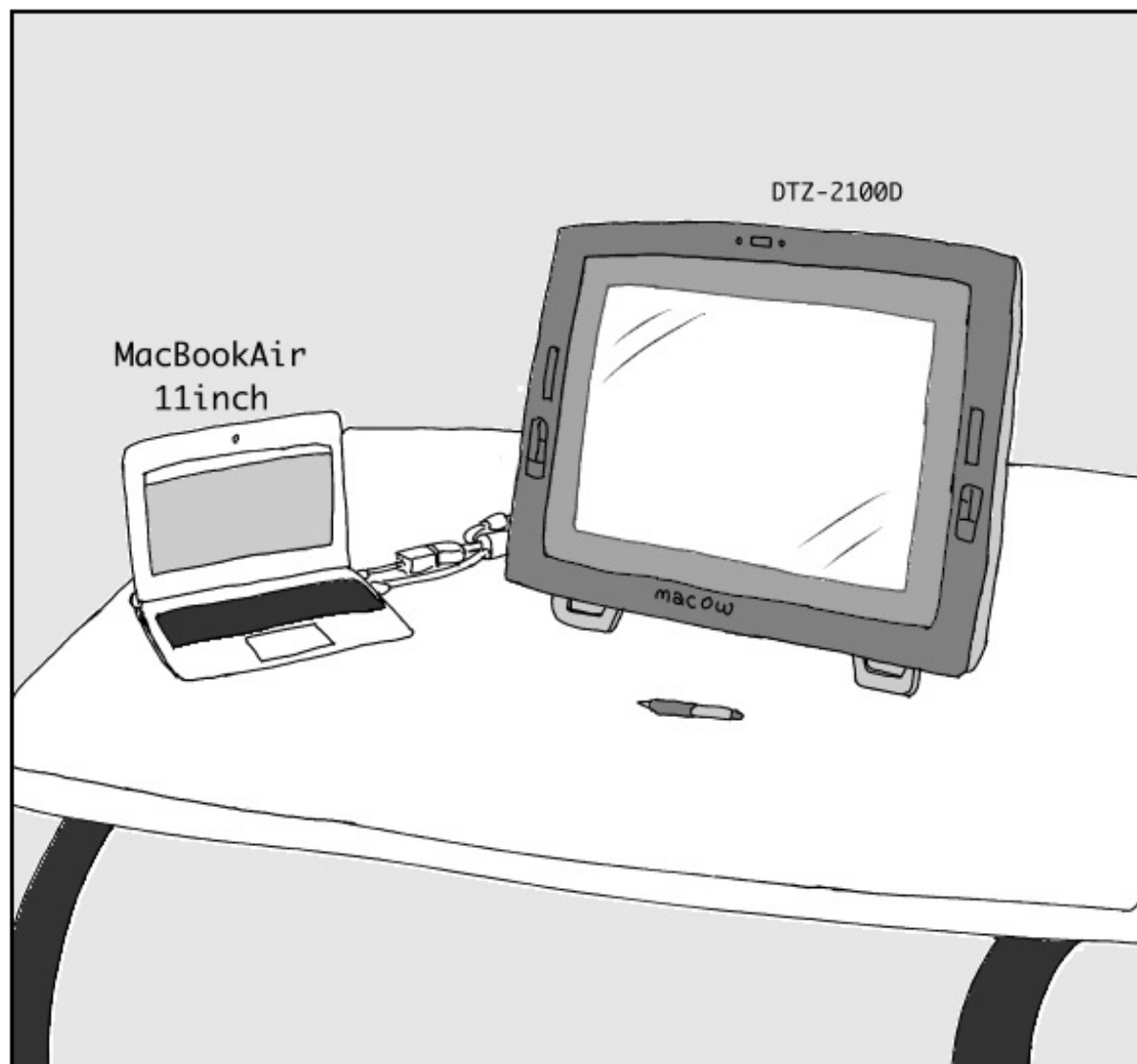
デジ絵制作 **パート2**  
快適化計画  
on MacBook Air



作 SATOTOMO

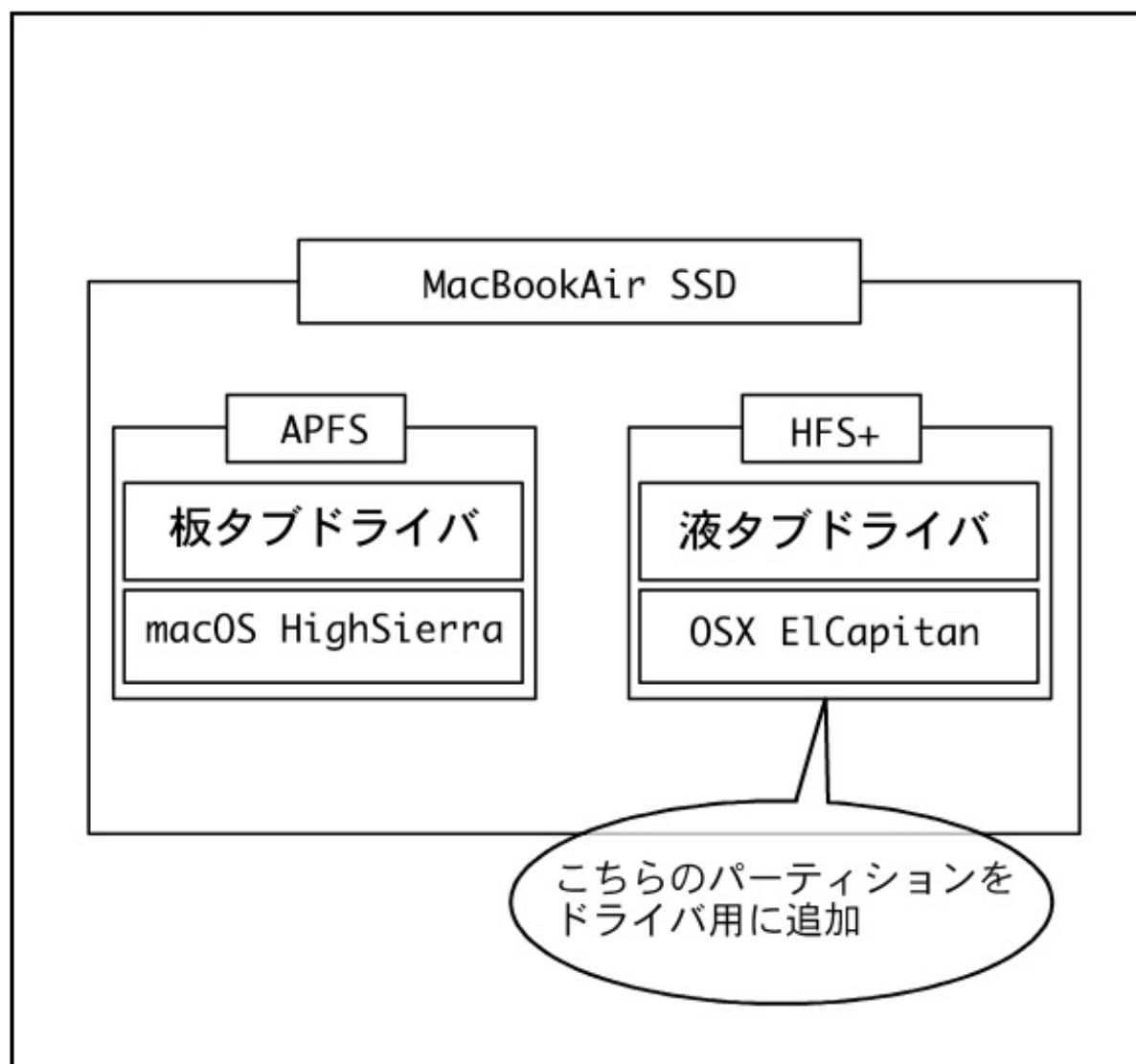
## 液タブをサブ機でも使いたい！

---



メインPCのPowerMacG4に液タブを  
セットアップした次に、サブ機である  
MacBookAirにとりかかった。

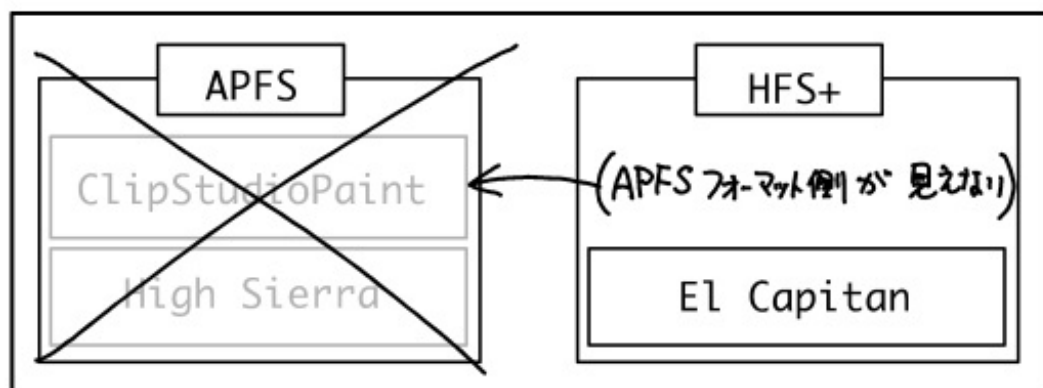
## 液タブ用ドライバのセットアップ



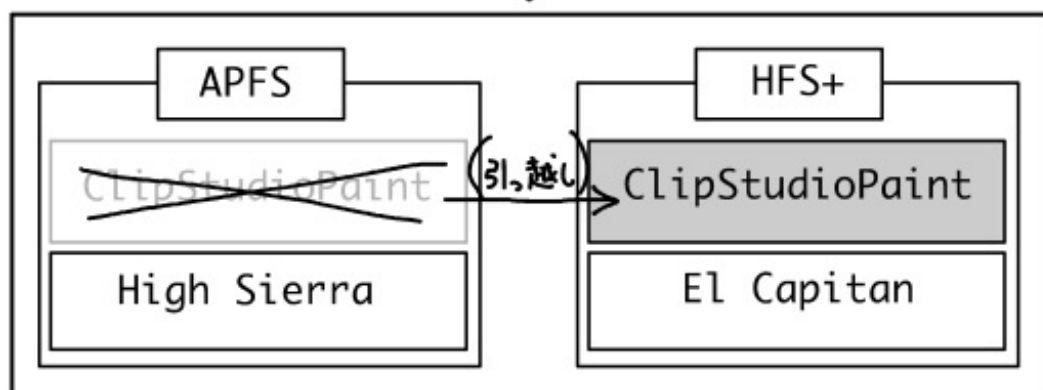
サブ機の既存OSは最新のHighSierra(Ver10.13)。  
ドライバのインストールは簡単に済むと思いきや  
動作要件はElCapitan(Ver10.11)まで。  
OSをダウングレードする羽目に…。

## グラフィックアプリの再セットアップ

今まで..

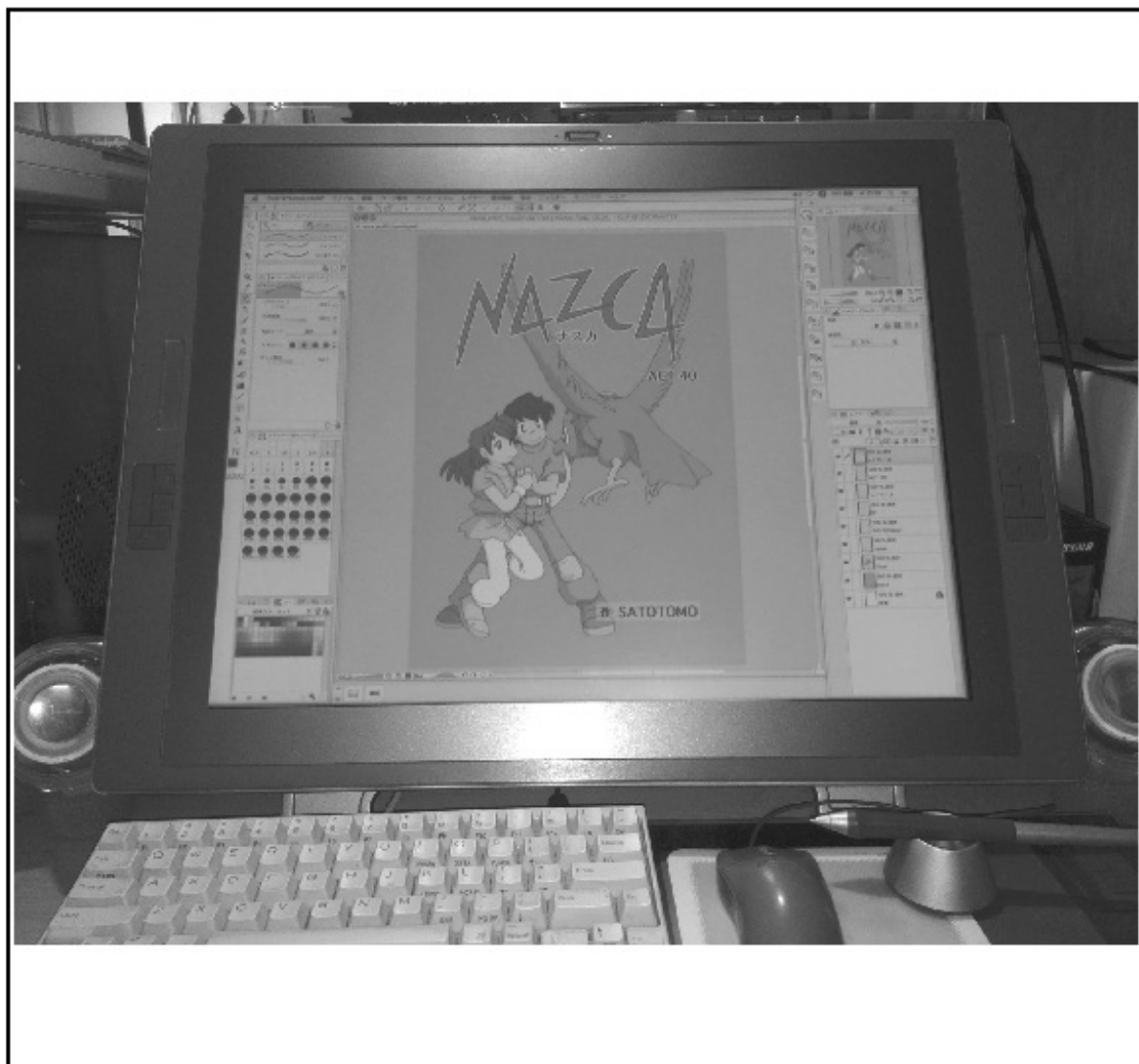


これから..



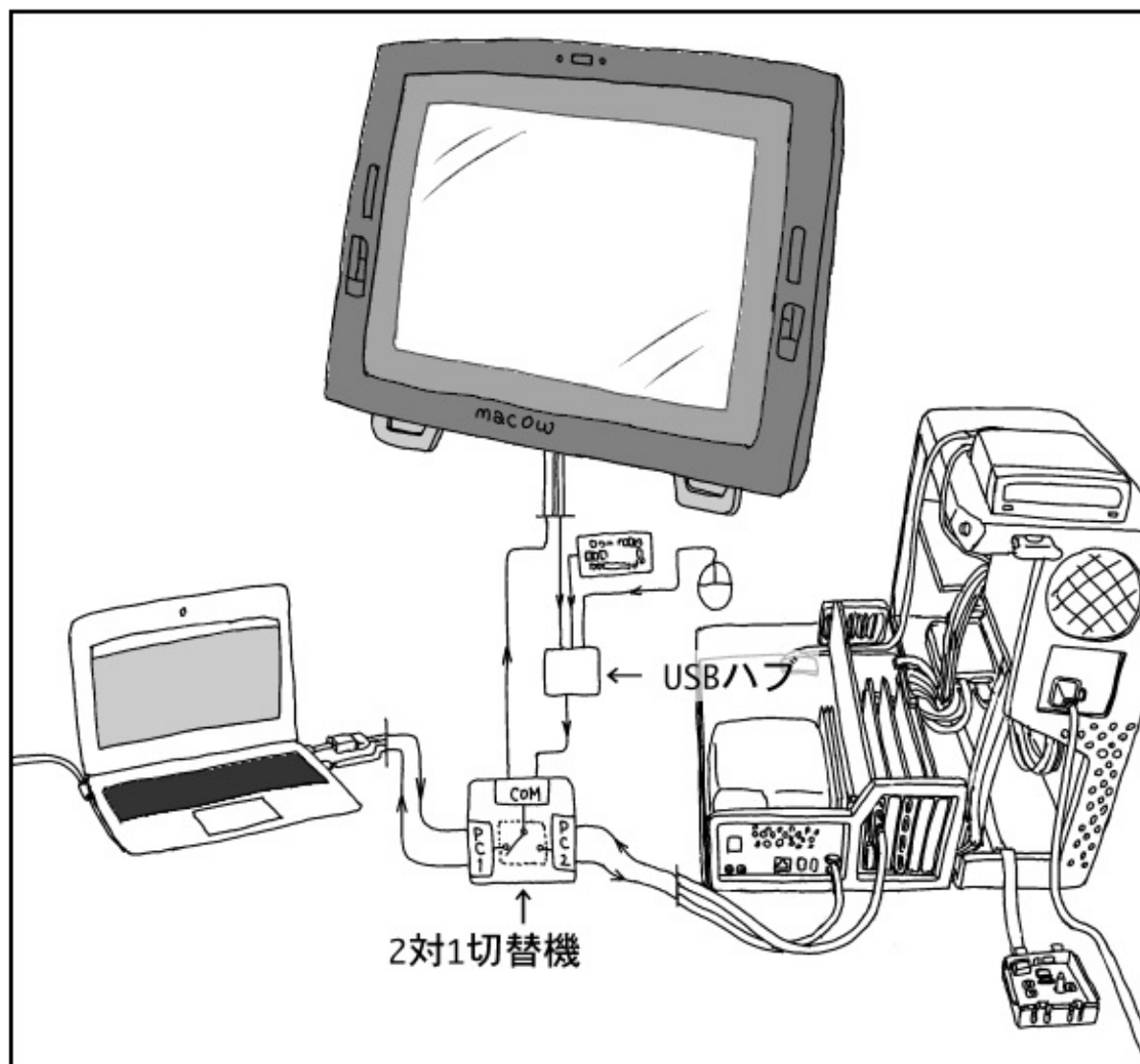
デジ絵作成はMacBookAir上ではClipStudioPaintを使用していたが、ElCapitan側からはHighSierra側が見えない問題もあって(新フォーマットって不便..)  
結局アプリはインストールし直しになった(T^T)。

## 設定完了後の液タブ(写真)



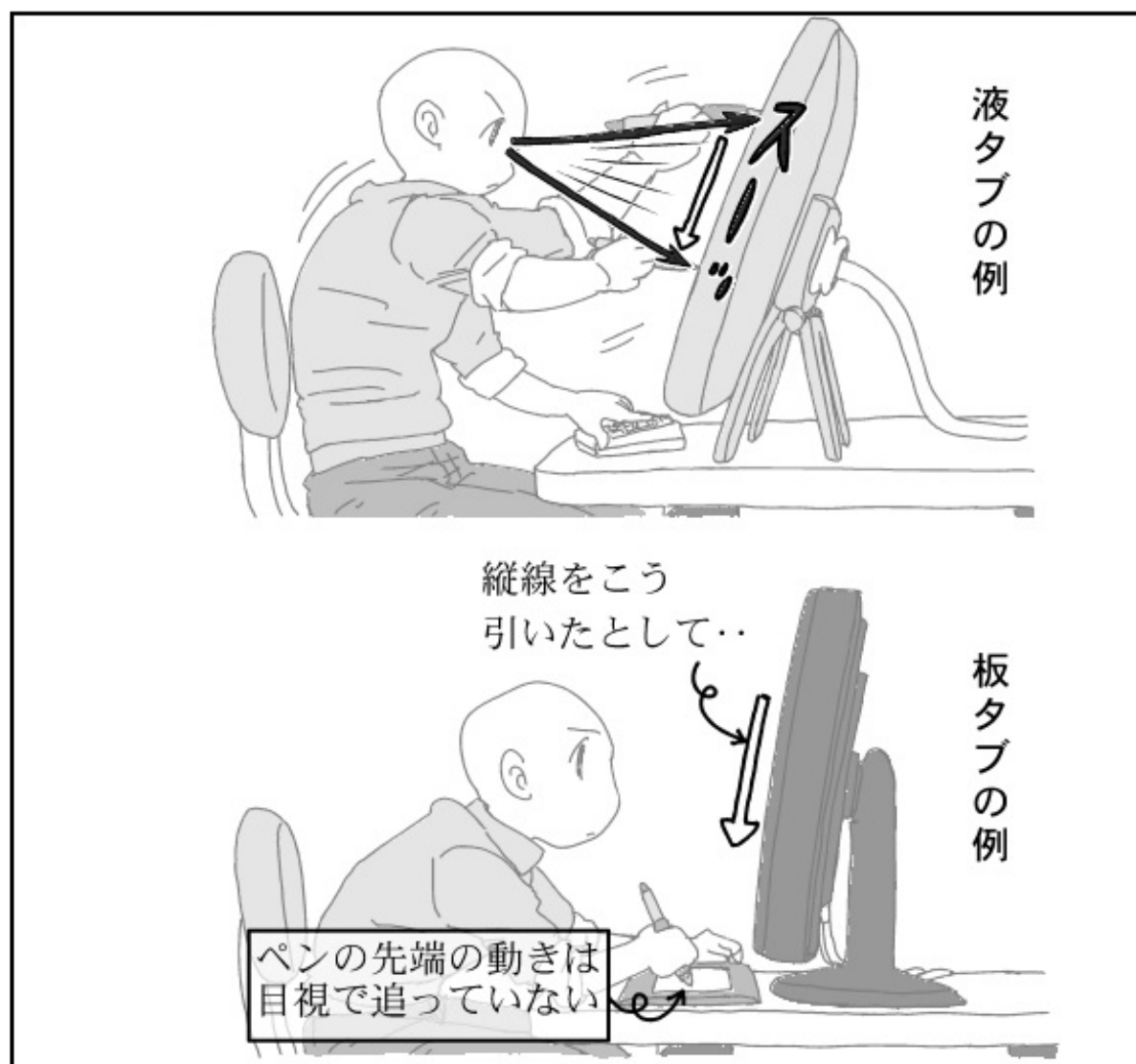
液タブはワコム製Cintiq21ux(DTZ-2100D)  
モニタにはClipStudioPaintを表示させている

## 液タブを2台のPCでシェアする



液タブには映像入力としてのDVI-Dポート1個  
デジタイザ出力としてのUSBポート1個、  
計2個のポートがPC接続用に備わっている。  
2台のPCとのシェアはハブと切替器で対応した。

## 使用感の良好だった処



液タブに少しでも早く慣れようと、積極的に使い始めた処、板タブに修熟していたこともあり、労なくこれに慣れた。当たり前のことだけど、線を引く前から紙面とこれから走っていくペンの先端が同じ視野で確認できることは有難い。

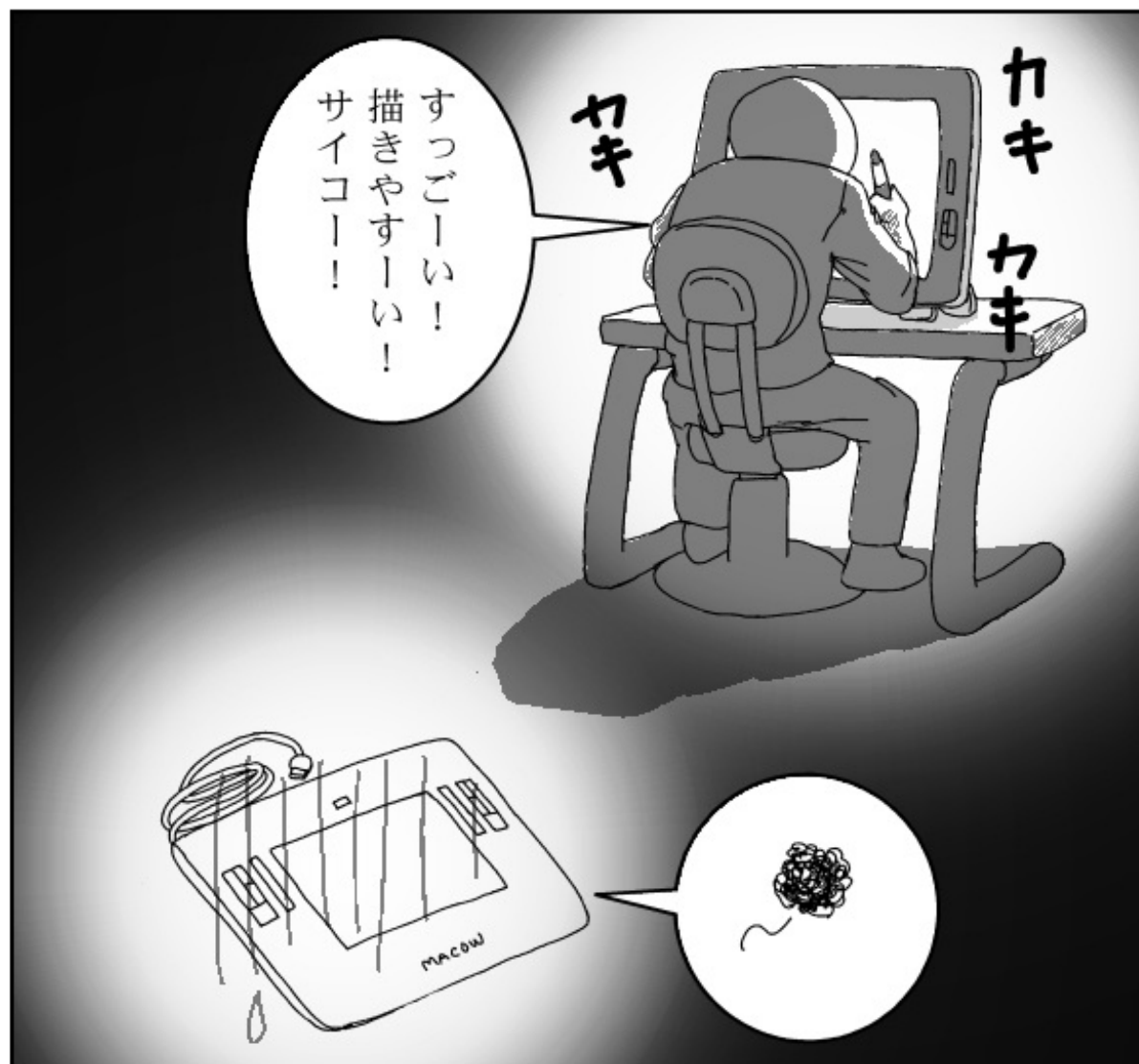


## 使用感の残念だった処



今回入手の液タブはその大きさ故に、UXGA画面でのデジ絵作画を行っても、従来の小型板タブ比で腕振りストロークが大きくなり、小さなストロークでの作画に慣れていた身にはちょっと違和感が…。また、ペン軸が減り易くなった点もマイナス評価になった。

## おわりに



今は液タブにゾッコン状態という処です。  
板タブにもメリットがない訳じゃないけど  
もはや板タブに再び戻ることはないのかな・・・。  
ということで、締めたいと思います。

デジ絵制作快適化計画パート 2  
on MacBook Air

作者 SATOTOMO

E-mail BXJ05041@nifty.com

URL <http://satotomo.la.coocan.jp>

2018年6月16日

本書の一部または全部を無断で  
複製することは禁止します。

## デジ絵制作快適化計画パート2 on MacBookAir

<http://p.booklog.jp/book/122533>

著者 : SATOTOMO

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/satotomoyuki/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/122533>

電子書籍プラットフォーム : パプー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社トゥ・ディファクト